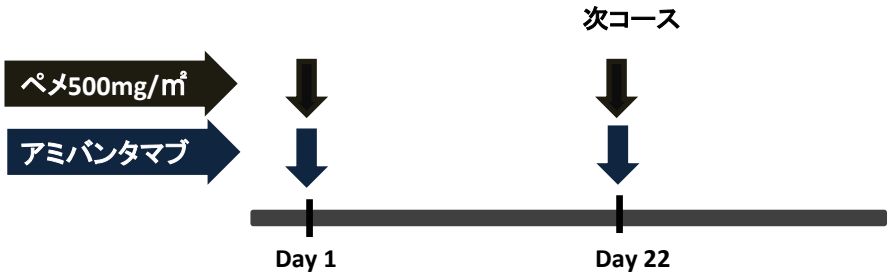
5コース目以降 ペメ+ 皮下注アミバ+GD 療法（BW80kg以上）

レジメン概要

カルボ5+ペメ+皮下注アミバ+FPDを4コース実施後の維持療法。
3週間毎に投与する。
皮疹予防にミノサイクリン錠内服とヘパリン類似物質クリームによる保湿を行う。
血栓予防にエリキュース錠内服する。
初回投与の1週間以上前から最終投与後22日目までの間、
パンビタン末1g/day 連続内服 する。また、VB_{12}(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。



PVCフリー
フィルターなし
催吐リスク：軽度

細胞障害性分類
ペメ：非壊死起因性
アミバ：非壊死起因性

処方

Day 1

Rp 01　点滴静注
生食 50mL ・・・・・・・・・・・・・・・・1V
＊ルートキープ　残廃棄可
10mL/h

Rp 02　点滴静注
グラニセトロンバック 1mg　・・・・1袋
デキサート注　・・・・・・・・・・・・3.3mg
750mL/h

Rp 03　内服
レスタミンコーワ錠・・・・・・・・・30mg
カロナール錠　・・・・・・・・・・・1000mg
リブロファズ投与30～60分前に服用

Rp 03　点滴静注
生食 100mL ・・・・・・・・・・・・・・・・1V
ペメトレキセド 500mg/m²　800mL/h

Rp 04　点滴静注
生食 50mL ・・・・・・・・・・・・・・・・1V
終了後、抜去
100mL/h

Rp 05　皮下注
リブロファズ　3360mg
total15mLを超えるときはシリンジ2本に均等に分ける。
腹部皮下に約5分かけて投与